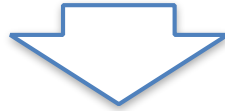


# ミッション

弱光適応型の珪藻を、明環境下で光阻害を回避しつつ迅速に増殖し、効率的な脂質・有用代謝産物生産をする細胞へと分子育種する



大量培養技術ならびに細胞からの効率的有用物質回収技術の確立



大気中CO<sub>2</sub>や下水処理場・火力発電所等から排出されるCO<sub>2</sub>を吸収して、太陽光による光合成を通じて油脂や有用物質を生産するシステムの具現化



社会実装

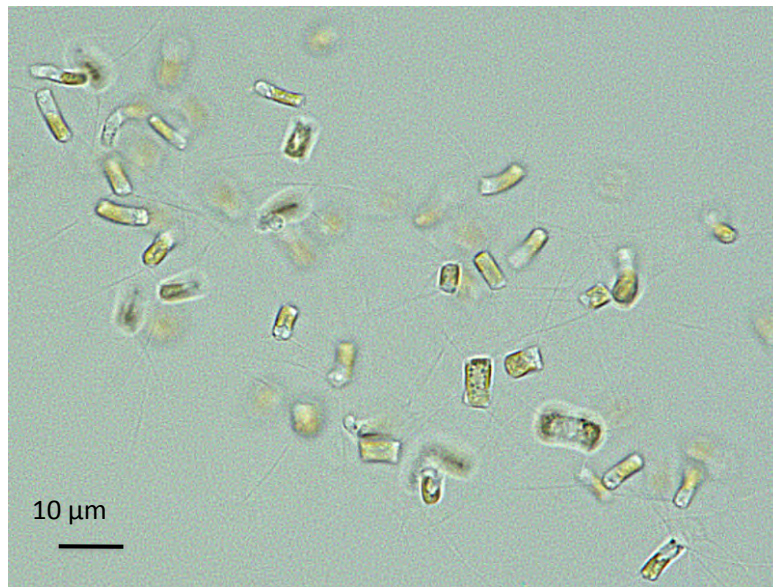


低炭素化社会

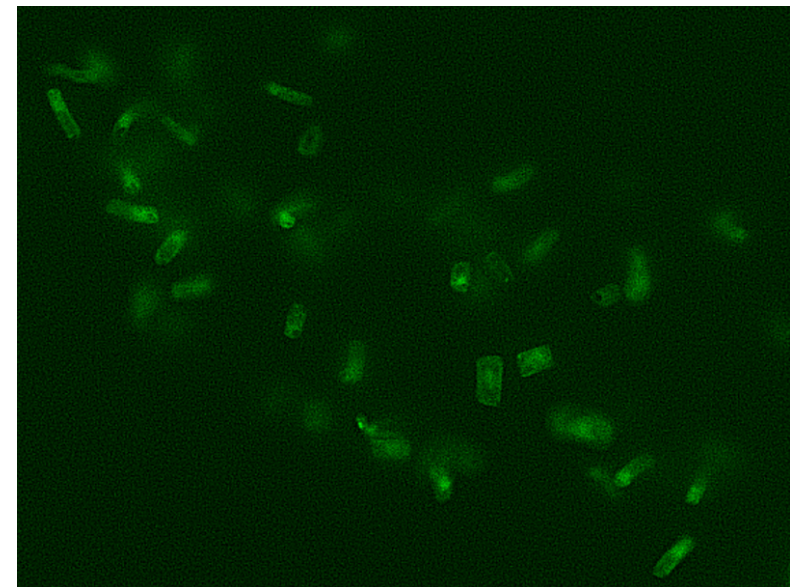
# 実用微細藻類で、 国際的にも初の実用的形質転換方法の開発

研究着手後、わずか2年半で実現

高発現プロモーターによるツノケイソウにおける外来遺伝子発現  
～蛍光タンパク質の発現～



明視野像



Azami-Green (mAG) を発現する  
ツノケイソウ形質転換細胞

特許出願：2014年9月8日  
JST支援により、PCT出願  
2015年9月7日

# 珪藻を軸にした再生可能エネルギー生産系

